

第8回 路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会

- ・ 日 時：令和元年5月24日（金） 10:00～11:35
- ・ 場 所：岡山市役所本庁舎 7階 大会議室
- ・ 主 な 意 見：以下のとおり

(1/4)

意 見	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大庇については、工事中も含め、一番街への影響が出ないように配慮していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一番街へ影響がないようにしっかりと検討していく。 ・ デザイン部会でも話が出たので、デザイナーも大庇の重さについて検討している。デザインもシンプルなものとしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ カスケードについては、隣接の給排気塔の管理に影響が出ないように配慮していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給排気塔の管理に支障が出ないようにしっかりと検討していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ホテルグランヴィア周辺の道路において、自分で調査を行った。若干、市の結果と相違があったが、現在も混雑している状況なので、抜本的な対応をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ シミュレーションにおいても、ホテルグランヴィアの周辺は、混雑しているという結果が出ている。 ・ 下石井岩井線の側道を駅舎の方向に進んだT字路を問題となっているホテルグランヴィアの方面へ曲がる（右折）車がたくさんあることから、左折に協力してもらうため看板を設置させていただいた。 ・ ホテルグランヴィアの前は、交通規制もあるが、なかなか守っていただけていない状況。 ・ 混雑については、できるだけ最小限にするため、県警にも相談させていただきながら効果的な対策を検討していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 概算工事費は、平面については提示のものなのだろうが、地下街のことは、設計、補償などの調整が生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下街には、路面電車が乗り入れるということで相当の影響があるため、運営管理者に補強等の設計をお願いしている。設計期間は1年ぐらいと考えており、結果を見ながら丁寧に協議させていただく。 ・ 工事費は、現時点でのものとして提示している。補強や補償も想定であるが含んだものである。設計の成果等に伴い、さらに精査された工事費となっていくものと考えている。

意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・軌道の部分は、運行事業者の負担があるのか。 ・交差点改良も運行事業者の負担対象にしていいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路面電車の運行事業者は、軌道の整備に係わる費用の一部を負担する。 ・交通結節機能の向上のため検討を進めてきており、これに関連する交差点改良については行政で対応することとしている。 ・国費、起債、交付税措置を最大限活用しながら、市の持ち出しが最小となるよう工夫していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・懸念がある中で、進めていくというのではなく、解決してから前に進むということは難しいのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・懸念をいただいているところについては、一つ一つ丁寧に対応させていただいて、一つ一つ解決しながら、前に進めていきたい。 ・事業としての必要性が高いので、事業を推進、検討する中で課題については、きちんと丁寧に対応させていただきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・デザインがしっかりしているので、デザイナーの提案を崩さないようにデザイン部会で検討した。 ・設計でも、デザイナーの思想を崩さないようにしてほしい。 	—
<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーンの中の詳細は、これから関係者との協議の中で決定していく、ということでもいいか。 ・また、決定のタイムリミットはいつになるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レイアウトの中で、タクシーと一般車ゾーンを入れ替えるころまでは決まっているが、各ゾーンの中については、詳細設計を行う中で各事業者の意見を反映し、より使いやすいものとしていきたい。 ・1年程度で設計をしていきたいが、協議については整うまでしっかりと検討させていただきたい。

意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・広場の南方面への案内はどうするのか。 ・広場内の新規横断歩道のところは、夜間の安全性の確保はどうするのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・北東方面は、大きな意味で市街中心へ向かう、また、公共交通の拠点広場へ向かう方面という意味で、まずは、案内を路面標示などでわかりやすくしている。 ・南側については、サインのわかりやすさをしっかりと行っていく。 ・南側への動線は、現状で通ってはいけないショートカット経路を多くの方が通っており、わかりやすく、近い経路のため止めようがない。このため、この動線を安全に歩いていただけるよう、新たに横断歩道等を整備することとしている。 ・新たな動線は、修景ゾーンを通るが、現状のにぎわいのない空間から、緑を多く配置することで新たな楽しみを感じていただきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・夏の暑さ、照り返しの対策として、何か考えていることはあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表面温度が上がりにくい材料を考えていきたい。 ・庇の下や木陰、水が感じられるカスケードの涼しさを感じられる広場としていく。 ・晴れの国岡山なので、青空を感じられる広場にしてほしいとの意見が多かった。このため、大屋根のない広い空間の確保をしている。 ・できるだけ、暑さ対策はしていく。
<ul style="list-style-type: none"> ・ももちやりは、ピーク時の台数が多いときが見苦しく、景観上よくない。この機に何か対策を考えてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ももちやりは、広場内では乗車禁止、利用は南東方面が多いことから、現在の位置にしている。 ・ラック外のももちやりについては、修景に配慮し、きちんと並べるように指導している。 ・わかりやすきの確保のため、目隠しになるようなことは避けたい。 ・ももちやりがあるということは、しっかりと示しながら、デザインが破綻しないよう、トータルのデザインの中で対応を考えていきたい。

意見	回答
・広場内には、時計が見当たらないので設置してみてはどうか。	・駅舎の前に時計が設置されているし、スマホも持たれている方もたくさんいるので、機能としては、どうしても必要というものではない。 ・できるだけシンプルにして、煩雑にならないようにという意見があったので、最低限のものとしている。
・広場利用者の利便性を考えると、交番、トイレへの案内は必要ではないか。	・トイレ、交番の案内については、詳細設計の中で検討していきたい。
・来年11月には、駅舎2階に観光案内所を新たに整備する予定。外国人などの観光客が右往左往しないために、観光案内所への案内をしっかりとすべき。	・詳細設計の中で検討する。